

三井文庫史料閲覧予約のご案内

作成：2020年7月8日

改定：2020年7月27日

公益財団法人三井文庫 社会経済史研究室

三井文庫（東京・中野）の史料閲覧は完全予約制となりました。その要領は以下の通りです。

【閲覧可能日】 月、火、木、金

※国の定める休日、三井文庫の定める休館日（年末年始=12月28日-1月5日、創立記念日=5月14日）に当たる場合は除きます。なお、従来設定しておりました「月末休館日」は当面のあいだ設けないことといたします。

【閲覧利用時間枠】

（第1枠）10時45分～12時30分

（第2枠）14時00分～15時45分

※状況の変化により閲覧利用時間を変更する可能性があります。

【閲覧利用人数】 各時間枠に1名。同1グループの複数名での利用も当面お断りいたします。

【予約方法】

・お申し込みは<yoyaku {あつと} mitsui-bunko.or.jp>（{あつと}は@に置き換えてください）宛のメールでお願いいたします。

・予約可能枠については「予約状況」（三井文庫webサイトの「閲覧予約」のページにリンクを貼ってあります）でご確認いただけます。「予約状況」は、毎週月曜日の予約確定後のほかキャンセル発生時などに随時更新いたします。予約申し込みにあたっては最新の「予約状況」をご確認ください。

・お申し込みの際には、閲覧希望日と時間枠・お名前・ご所属・（お持ちの方は）閲覧票番号・返信先のメールアドレス・電話番号・閲覧希望史料（※）をご記載ください。

※閲覧希望史料の記載は必須ではありません。閲覧当日ご来庫になってからの申請も可能ですが、限られた時間を有効に使っていただくために閲覧希望が定まっている史料があれば事前申請を推奨いたします。また、劣化等の理由で閲覧に供することができない史料もありますので、事前申請をしていただければご来庫前にそうした情報をお伝えできます。

- ・予約申し込みは、各時間枠を1枠として8枠までお申し込みいただけます。
- ・予約受付は毎週月曜日正午に締め切り、予約の可否は当日終業時間までに返信いたします。月曜日が休館日の場合は翌火曜日正午に締め切り当日終業時間までに返信いたします。
- ・締め切り時点で申し込みが重複した枠については当方で抽選を行い決定いたします。
- ・予約申し込みメールに不備（予約既確定日への申込みなど）があった場合も原則としてその旨のご連絡はいたしませんので、申込みにあたっては最新の「予約状況」で予約可能枠（「予約状況」の空白の枠）を十分ご確認ください。
- ・確定した予約の変更は受け付けません。
- ・確定した予約をすべて消化（もしくは未消化の予約をすべてキャンセル）するまで次の予約申し込みはできません。
- ・確定した予約を他の方に譲渡することは認めません。

【その他】

- ・事前に予約確定のメールを受け取られた方のみ閲覧可能です。
- ・代理の方による閲覧は認めません。
- ・来館できなくなった場合はすみやかにご連絡ください。
- ・閲覧利用時間枠(第1枠)(第2枠)を続けて予約が確定している場合は、10時45分から15時45分まで連続しての閲覧が可能です。ただし司書の休憩時間（12時45分から13時45分）中は出納などの対応はいたしません。
- ・状況の変化（新型コロナウイルス感染症の拡大等）により一旦確定のご連絡を差し上げた予約をやむを得ず取り消すこともございます。予約取り消しに伴う損害の補償はできませんのでご承知おきください。

【閲覧される際の注意事項】

- ・入館時に受付でサーモグラフィによる体温測定をさせていただきます。体温が37.5度以上の場合には入館をお断りいたします。
- ・在館中はマスクを着用してください。
- ・利用前・利用後には手指の消毒をしてください（消毒液を入り口脇洗面台に用意いたしております）。
- ・閲覧室の机、椅子、検索性PCのキーボードなどは閲覧者毎に消毒をいたします。史料、閲覧室常置（開架）の冊子体目録・カード目録・稿本三井家史料・参考図書などについては消毒は困難です。これらからの接触感染防止のため利用中も手指の消毒を適宜行うことを推奨いたします（閲覧室にアルコール消毒液を設置しております）。
- ・筆記具（鉛筆に限る）はご持参ください。
- ・対面によるリファレンスは当面お断りいたします（リファレンスはメールもしくは郵便でお願いいたします）。新規閲覧者への手続きや目録類の説明は簡潔におこないます。
- ・三井文庫内での食事（弁当）は当面の間お断りいたします。
- ・換気のために閲覧室の窓を適宜開放しますので空調が十分に効かないことがあります。
- ・以下の場合には入館をお断りいたします。
 - ・体調不良（咳、くしゃみなどがある）の方。
 - ・直近2週間以内に感染者との濃厚接触をした可能性がある方。
 - ・直近2週間以内に感染流行地に滞在したことがある方。
- ・対応する職員がフェイスシールド等を着用することがございます。

(以上)